

課長	課長代理	室員	担当

等処理方針打合せ

平成22年6月14日(月) 10:00~12:10 県庁別館8階第4会議室
 東部健康福祉センター
 廃棄物リサイクル課

(のみ)

1 現状

- ・ 日金町の現場は動きがない。(PCB含有検査以降動いていない)
- ・ 伊豆山は軽自動車やアスファルトなどが持ち込まれた他、全体的に形状が変わっている。
- ・ によるものかは不明である。
- ・ 伊豆山下流の残土処分場は、(関連会社)が防災対策工事済み。
- ・ 熱海市上多賀でも、が造成工事中に放置した現場がある。

2 課題

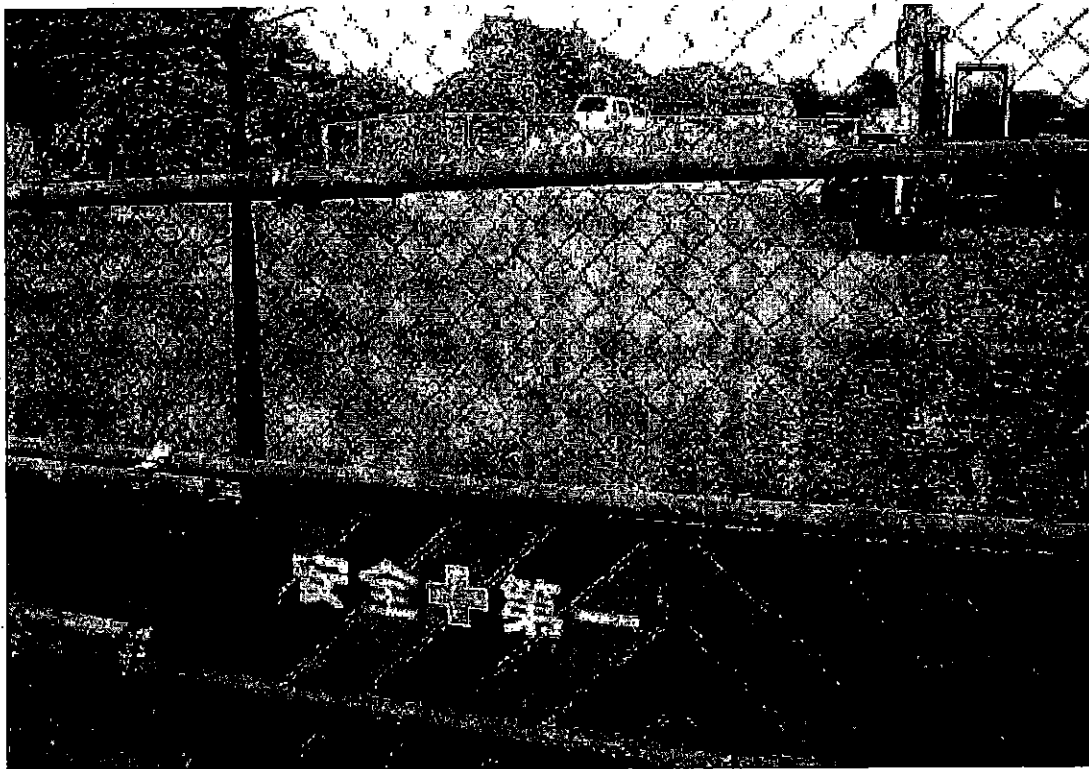
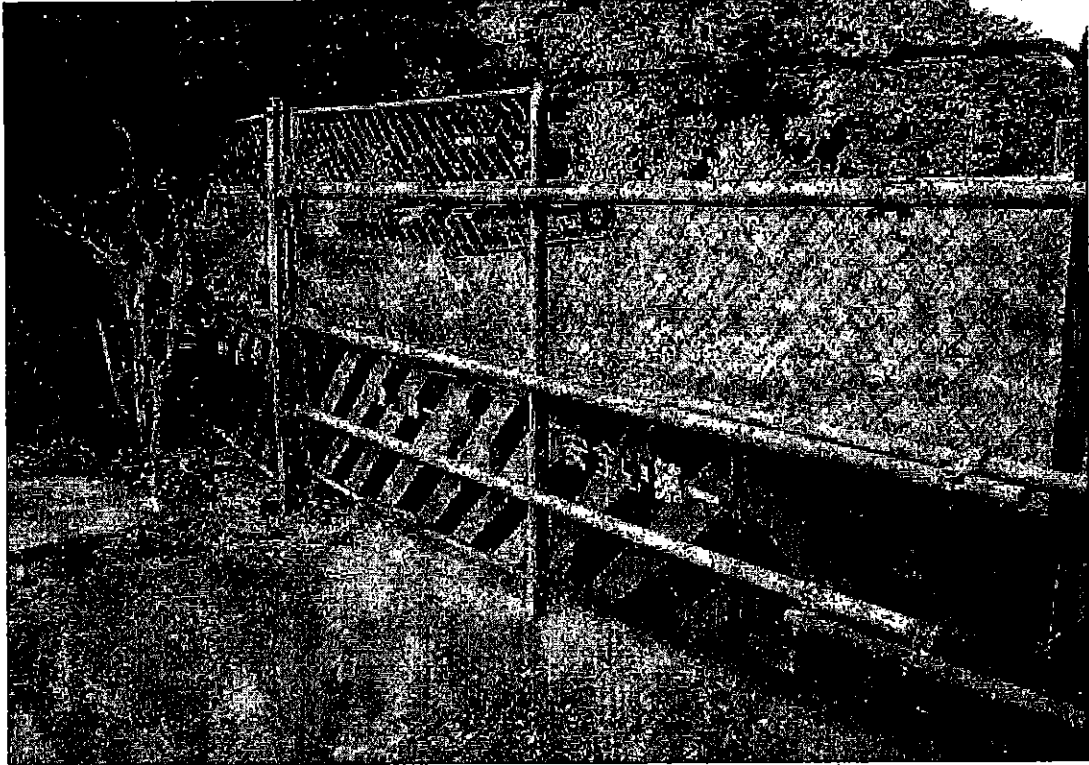
- ・ 関係者は「排出事業者は」としているが、書面上の裏付けがない。
- ・ 書面上」が確認できるのは、住宅及び倉庫の解体届と社員寮解体工事に係る工事代金負担の覚書のみ。
- ・ このような状況で、指導票の交付先及び改善命令の発出先を誰にすれば良いか？

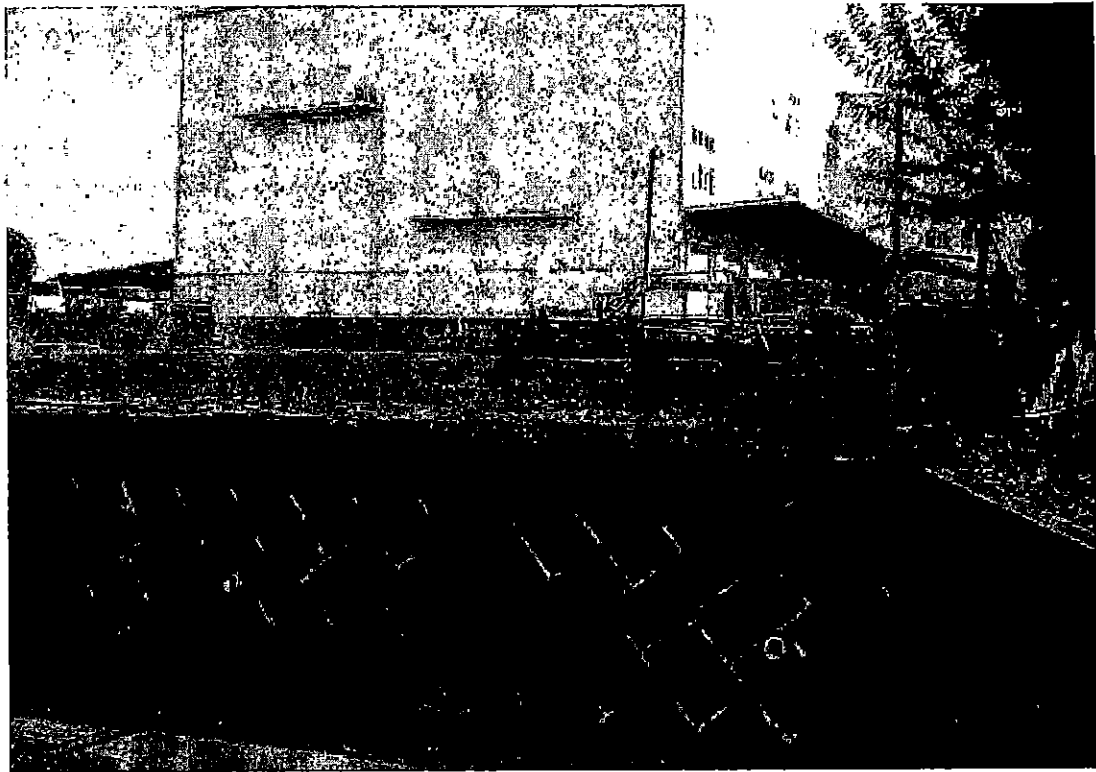
3 方針

- ・ 平成21年度に徴収した18条報告について、疑義があるということで次のとおり追加報告を求める。なお、客観的事実のみを報告させる。
 - (1) 解体工事に係ると自社との関係を示す資料の提出。
 - (2) 解体工事に係ると自社との関係を示す資料の提出。
 - (3) 解体工事に係る及び自社との関係を示す資料の提出。
- ・ に対しては、がれき撤去の指導票を交付する。

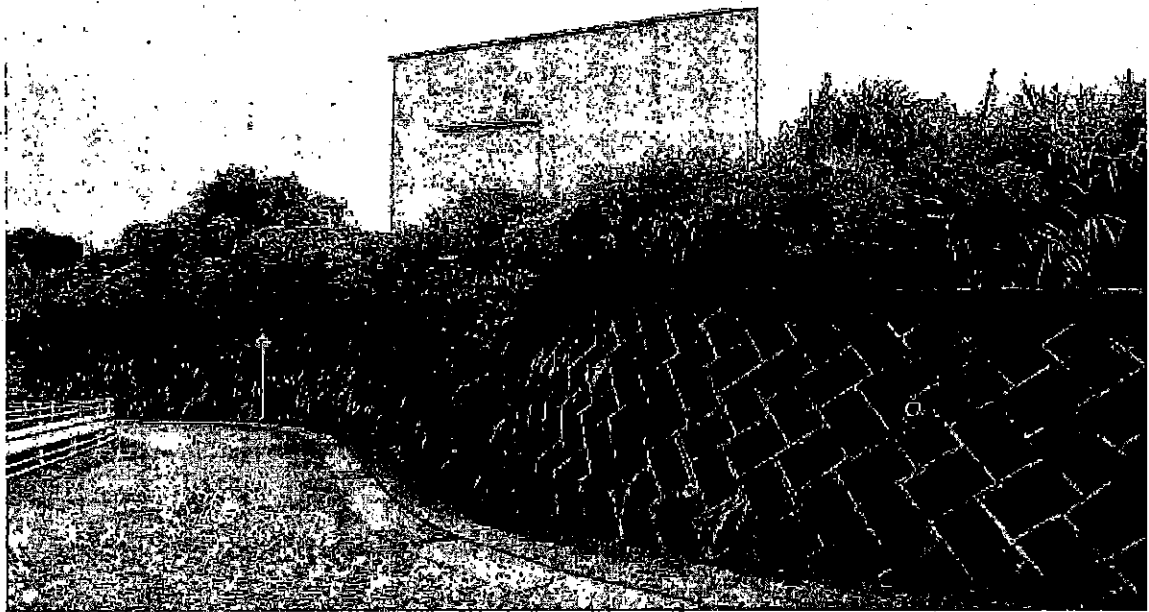
H22. 9. 6 小田原市羽根尾・

廃棄物は全量撤去され、敷地内は整地の上、道路側境界には工事用フェンスが設置されている。周囲の植栽も刈り込まれている。敷地内にの重機2台が置かれている。

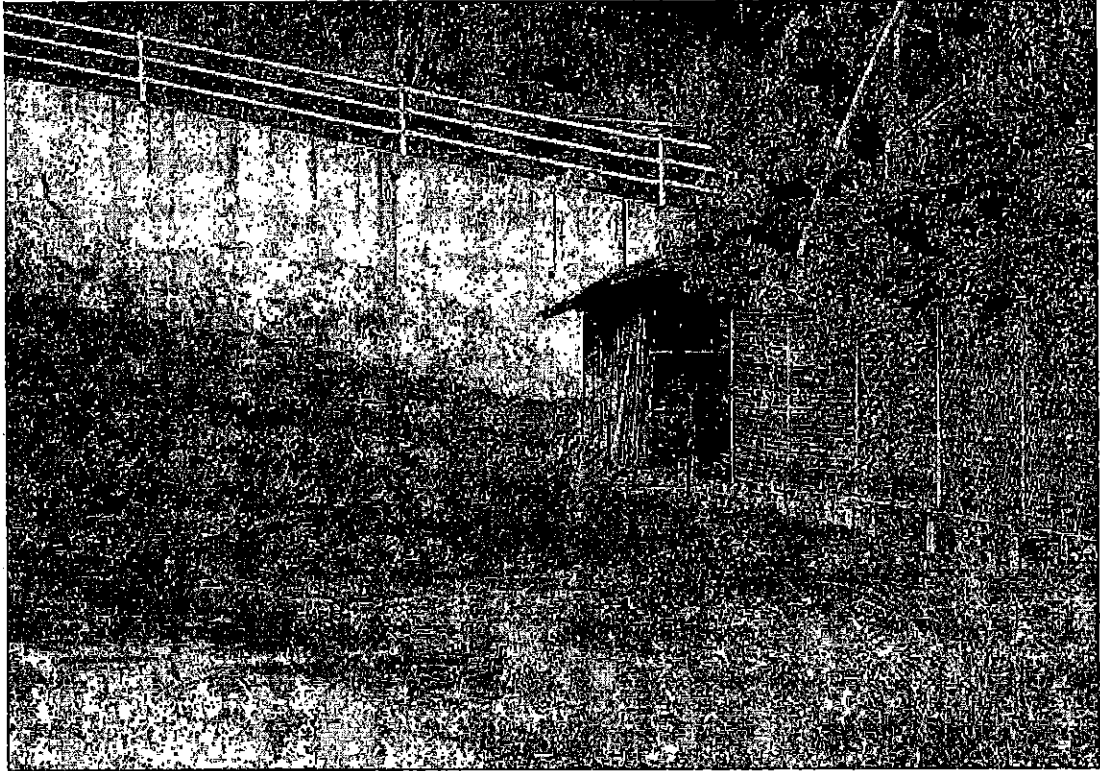




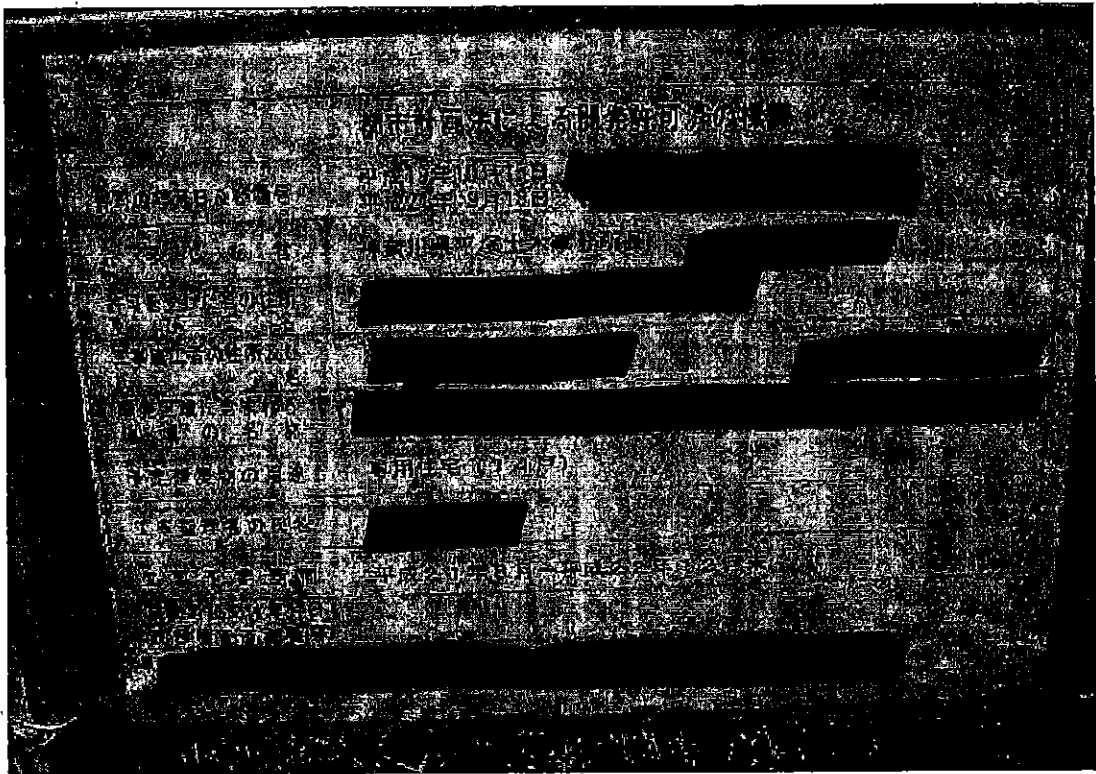
当面の間（9月中）は、現地を廃棄物指導課不法投棄監視職及び西湘C環境課が定期的に巡回監視を行うこととした。



H22. 9. 6 二宮町山西・[REDACTED]宅地造成現場



竹林を伐採して造成を行っている。工事は未完了。
敷地内に廃棄物はなく、木造の小屋とコンクリート製の構造物が残されている。
近隣住民の話では、8月中に一時工事が再開されたが、9月に入ってから動きがなくなったとのこと。隣接の構造物を損傷するなど、工事によるトラブルがある一方、近隣説明を行わなくなってきており、不安を感じているとのこと。平塚土木事務所が定期的に巡回を行っている。



H22. 9. 6 熱海市伊豆山

別荘分譲地「ルネ伊豆山」を更に上ったところにある造成地。
開発道路、道路側溝、電柱は整備済みで、区画の造成はほぼ完了。各区画の
石積要壁（間知ブロック）は整備中のものと未整備のものがある。
造成地全体の中腹辺りの区画に廃棄物が野積みされている。

